



# 学校だより

大平特別支援学校

TEL098-877-4941

令和3年11月1日発行 発行責任者 大城 政之

FAX098-876-4148

学校ホームページ [www.ohira-sh.open.ed.jp/](http://www.ohira-sh.open.ed.jp/)

## 教育目標

- ・健康でたくましく心豊かな人
- ・自分のことは自分で出来る人
- ・目標を持って粘り強くやり抜く人
- ・楽しく働き社会に貢献できる人

10月15日(金)。県立博物館・美術館で、県・県教育委員会・沖縄労働局・沖縄障害者職業センターの4者が、障がい者の雇用を促進するため、県内経済関連9団体に雇用協力要請しました。県内紙でも掲載されていましたが、本校高等部3年の砂川羅月さんが、就職志望の学生を代表して、意見を発表してくれました。



すごいことに沖縄県は、県内企業の障害者実雇用率(2.74%)と全国2位なんです。ただ、実態は、県内企業の約40%が法定雇用率に達しておらず、そのうちの60%が雇用0人なのです。そのために、県内企業が何とか障害者雇用できるようがんばってほしいと願い、毎年要請を行っています。

要請のセレモニーでは、県内の特別支援学校の生徒代表として、本校高等部3年の砂川羅月さんが大勢の関係者の前で、ステキなメッセージを発表しました。

(前略)・・・「卒業後の就職を目指し、いろいろなことを覚えられるように努力し、頑張っていきたいです。これからも、毎日見守ってくださる地域の皆さまやご指導くださる先生方、私たちをたくさんの愛情で育ててくれている保護者への感謝の気持ちを忘れず、社会に貢献できる人になるために、毎日を前向きに過ごしていきたいと思います。」・・・(後略)

この大切な思いが卒業後の生活につながり、平安で豊かな生活が訪れることを願ってやみません。羅月さん。お疲れさま。そして、ありがとうございました。

本校では、11月1日～12日の9日間、後期就業体験実習が始まっています。高等部3年生の39名は校外で実習を行い、高等部1・2年生は校内で実習を行っています。卒業後、社会人として自立するために必要な態度や働く意欲を養うことを目標の一つとし、働く厳しさと意義を体験し、そして、働く喜びを体得して欲しいと願っています。

## 主な行事予定 (11月)

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| 1日(月) 衣替え調整期間(～30日)(全) | 14日(日) <b>青年教室</b>        |
| 秋の遠足(小1・2年)            | 16日(火) 小6保護者見学会(中)        |
| 身体測定(中)                | 18日(木) 修学旅行 日帰り(小6)       |
| 後期就業体験(～12日)(高)        | 19日(金) 校内陸上・授業参観(高)・食育の日  |
| 志願前相談(外部生～5日)(高)       | 23日(火) 勤労感謝の日             |
| 2日(火) 身体測定(高)          | 24日(水) 交流学习(仲西中)(中1)      |
| <b>3日(水) 文化の日</b>      | 校外学習(中2)                  |
| 4日(木) 身体測定(小)          | 25日(木) 入試説明会(高)           |
| 5日(金) 地震津波避難訓練(2校時)(全) | 授業参観日(小2・4・6年)            |
| 11日(木) 校内陸上・授業参観(中)    | 26日(金) 授業参観日(小1・3・5年)     |
| 12日(金) 秋の遠足(小3・4年)     | 30日(火) 「ていだのひかり」作品搬入(～3日) |

## 小学部

### 宿泊学習 〈5年生〉

10月7日宿泊学習がありました。「とまりたい。でも、とまれない。Go! Go! 5ねん。みんなでダイナマイト」のテーマのもとスクールバスに乗り、おそろいのかっこいい黒Tシャツを着けて元気に沖縄ワールドへ出発。

沖縄ワールドでは、玉泉洞やハブ博物公園などを楽しみました。玉泉洞では、さすが5年生。暗い洞窟をみんな怖がることなく最後まで歩くことができました。また、ハブ博物公園では、いろいろなヘビやハブを見学し、なんと本物のヘビを触ったり巻いたりすることもでき大興奮で楽しんでいました。久しぶりの校外での学習を経験し、帰りのバスから降りてきた時の充実した表情がすてきでした。



## 中学部

### 校内実習

10月は、校内実習からスタートしました。将来に向けて、社会生活、職業生活の意識を高めるために、日頃の作業班(木工班、家庭班、農園班)の3班に加え、各班に清掃グループを作り、作業と清掃を午前と午後に分けて行いました。1、2、3年の4、5組はクラスで製作、清掃、収穫などを行いました。

事後学習では、「楽しかった。」「もっと続けたい。」との声が聞こえました。充実した1週間でした。



〈1年4組〉

〈清掃グループ〉



紙すき

消臭剤づくり

## 高等部

### トピックス (話題の人)

「3年4組の戸坂悠月さんのけん玉がすごい！」と話題になっています。コロナ禍でお休みが増え夢中になって練習を始め、夏休みが終わる頃には連続技「コチカメ」を60回できるようになりました。「継続は力」特技ができて、集中力もアップ。明るい人柄もあり人気者になっています。



### アートキャンプ 2021展 素朴の大砲

11月12日(金)～21日(日)

独自の表現世界を持つ障がい者の美術展、アートキャンプが浦添市美術館で開催されます。本校から3年生の砂川羅月さんと今年3月卒業した石橋朝飛さんが出展し、作家デビューします。ぜひ美術館へ足を運んで素晴らしい作品をご覧ください。

## 寄宿舎

### ～ 誕生会 (8月・9月生まれ) ～

2学期の寄宿舎生活が始まりました。児童生徒の笑顔が寄宿舎に戻ってきたことに、職員一同、喜びを感じています。

10月は、8月・9月生まれの誕生会が行われました。事前準備の取り組みとして、児童生徒が協力して誕生会のポスターを作成しました。たくさん色が使われており、見るだけで楽しくなるポスターが掲示されました。誕生会の司会担当の生徒は、行事係の先生方と一緒に、司会のシナリオを読む練習を熱心に取り組んでいました。

誕生会当日は、誕生者のキラキラと輝く笑顔で会が始まりました。司会担当の生徒は、練習の成果を発揮していました。誕生会の終盤には、誕生者のご家庭から協力頂いた幼少期からの写真がスライドショーにて上映されました。温かい雰囲気の中、誕生者の成長を皆で祝いました。誕生者のみなさん、おめでとうございます。

